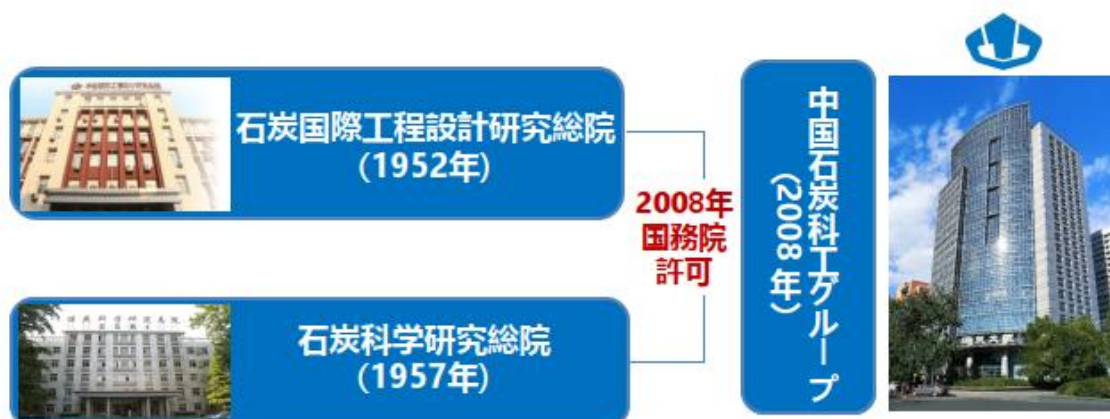


中国煤炭科工集团公司概要

中国煤炭科工集团（China Coal Technology Engineering Group。以下、「中国煤科」と称する）は中国国务院国有資産監督管理委員会が所掌する中央企業である。

中国煤科は石炭を軸として基礎研究、技術開発、モデル事業の実施、設備開発、検測検定、シンクタンクなどの機能を一体的に扱う企業であり、前身を含む70年近くの歩みのなかで科学技術のイノベーションと産業化に向けた技術開発と普及の能力を備えており、中国、強いて言えば世界の石炭業界において石炭に係るすべての分野に貢献してきた、最大規模の企業である。



中国煤科日本株式会社

概要

中国煤科日本株式会社は中国煤科集団の子会社である。主な事業は、石炭採掘及びクリーン利用、省エネ・炭素排出削減、新エネルギーなどの分野における設備・技術開発、産業投資、国際貿易で、資本金は4億9999万円である。

日中のエネルギー分野での連携を促進するため、以下の三つの機能を果たそうとしている。

- 技術連携・研究開発センターとして、安全で効率的な鉱山採掘、石炭のクリーンで高効率な利用、新エネルギー・新素材、ICT分野などにおける科学技術協力を海外の研究者や技術者と連携することを促進する。技術リストを定期的に公表し、委託研究・開発、共同研究・開発、事業への資金的支援などの方式で、技術協力を推進する。
- 技術・設備の貿易プラットフォームとして、中国の優れた技術と製品を海外に進出するようにし、また中国市場への日本企業の技術の移転、産業化の普及に努める。
- 国際交流と人材育成のプラットフォームとして、日本の大学や研究機関との情報交換メカニズムを構築し、国際フォーラムの開催及び学術交流などの機会を利用して日中の技術交流を促進し、人材育成プロジェクトに取り込む。